

駅からさんぽ

風情あるお屋敷街&真間川沿いを歩き

葛飾八幡宮から 法華経寺へ



その1
本八幡駅

約3.5km/
約65分

- ▶ 1 本八幡駅
- ▶ 2 第一庁舎
- ▶ 3 葛飾八幡宮
- ▶ 4 水木洋子邸
- ▶ 5 神明寺

葛飾八幡宮を中心に発展した本八幡。再開発が進み駅前には高層ビルがそびえる。そんな街を見ながら、変わらぬ「藪知らず」に寄り、新しくなった庁舎で、移築された永井荷風の書齋を見学。庁舎からすぐの葛飾八幡宮でお参りをしたら、風情あるお屋敷街や真間川沿いの景観を楽しみながら歩こう。真間川からはちょっと懐かしい踏切のある京成線沿いに神明寺まで。さらに線路に沿って歩き中山法華経寺の参道へ。

※京成中山駅ホーム沿いに道はないので注意

八幡の藪知らず

千葉街道沿いにある竹藪。古くから禁足地として有名で「足を踏み入れると二度と出てこれなくなる」と伝えられている。

☎047-332-4488(葛飾八幡宮)
Pあり 市川市八幡2-8 MAP P.9 A-3

▶ 不知森神社の一角のみ立ち入り可能



八幡の地名の由来にもなった

2 葛飾八幡宮

▶ 詳細はP.15へ



◀ 神木の「千本イチヨウ」は、多くの幹が集まる姿から、縁結びの神様とも伝えられている。

数多くの名作を残した脚本家が暮らした家

3 水木洋子邸

▶ 詳細はP.23へ



◀ 貴重な遺品を展示している

真間川沿い



▶ 真間川に沿って走る「ニコレコルトンプラザ」の松並木

階段状の植栽が印象的

1 市川市役所第1庁舎

2021年1月全面供用開始した第1庁舎は防災機能を向上させた地上7階、地下1階建て。植栽や国産木材を使い、地域の景観にも配慮したデザインの明るくオープンな庁舎だ。

☎047-334-1111(代) Pあり
市川市八幡1-1-1 MAP P.9 A-3



▲ 1階に移築・再現された永井荷風の書齋。荷風は市川をあちこち歩き作品にも残している

お屋敷街



▲ 葛飾八幡宮の周り一帯は、風情ある街並みと迷路のような道が続く。迷いながらの散策も楽しい。

真間川と桜



京成線を挟んで南に神明寺、北に神明社

室町時代の武将 小栗判官伝説の残る寺

4 神明寺

境内に入ると正面に弘法大師象。樹齢700年の小栗判官が馬をつないだという銀杏の大木と「小栗判官厄除け出世不動」が今に伝わる。

市川市鬼越1-11-8 小栗判官馬つなぎの銀杏
MAP P.9 A-3



▲ 弘法大師象が迎える

神明社

創建400年以上の由緒ある神社。小さな境内には幹回り約3mのクスノキの巨木をはじめ、クロマツ、クスギ、イチヨウなどの木々が林立し、小さな森の雰囲気。また、大中ある宮神輿のうち大神輿は行徳の浅子周慶作。

市川市鬼越1-26-18 MAP P.9 A-3



▲ 見上げるほどの木々
▲ 大クス

江戸町中と近郊に現存する大仏の中で最大

5 中山大仏(中山法華経寺 銅造釈迦如来座像)

江戸中期享保4年(1719)に製作された大仏で、総高451.5cm、膝張283cm。作者は当時活躍していた著名な鑄物師・太田駿河守藤原正義。2018年に修復を終え2019年3月に市指定有形文化財に指定されている。

☎047-701-8399(市川考古博物館)
市川市中山2-10-1 MAP P.9 B-3



▶ 五重塔の隣に鎮座する

ココもチェック!

白幡天神社

勝海舟・柴田是真奉納の社額扁額を遺し、梅・椿・桜つじの咲く境内に幸田露伴・永井荷風の文学碑が建つ。

☎047-322-1798 Pあり
市川市菅野1-15-2 MAP P.8 A-2



▲ 2月20日には奇祭「湯の花まつり」を開催

御代の院

平将門の乱を平定した、菅野氏が祀られている。

市川市菅野2-1-4 MAP P.8 A-2

